

兵庫県青少年本部 お知らせ掲示板



「人とつながる オフラインキャンプ2018」 参加者を募集

ネットから離れて、自然とふれあいませんか

日程：プレキャンプ 7月8日(日)
本キャンプ 8月16日(木)～20日(月)
フォローアップキャンプ 11月18日(日)
場所：県立いえしま自然体験センター(姫路市家島町西島)
対象：ネットをやめられない県内在住の青少年(小学5年～18歳)、20名程度
参加料：10,000円程度



問い合わせ：
青少年本部企画部
(兵庫県青少年課内)
☎078・362・3142

「第46回兵庫・沖縄夏期友愛キャンプ」 参加者を募集

日程：9月6日(木)～9日(日)
行き先：沖縄本島
対象：県内在住、在勤、
在学の青少年(18～40歳)、15名
参加料：21,000円
申込期限：7月9日(月)
問い合わせ：青少年本部活動支援部☎078・891・7410



「子どもの冒険ひろば」実施活動団体 追加募集



子どもの冒険ひろばを運営する団体に対し、実施回数に応じた活動経費などを助成します。
募集時期：10月(予定)

問い合わせ：青少年本部活動支援部☎078・891・7410

「ひきこもりサポーター育成研修」

日程と対象：初級コース(9月実施予定、70名程度)、
ひきこもり支援に関心のある方など
中級コース(10月実施予定、30名程度)、
ひきこもり支援の実践者など
※各コースともに2日間程度(参加料：無料)
場所：神戸または播磨地域を予定
募集時期：7月以降
問い合わせ：兵庫県青少年課☎078・362・3143

開館30周年記念事業 「児童彫刻アイデア国際コンクール」 作品を募集

みんなの夢を絵にかこう！

募集期間：7月20日(金)～11月30日(金)
「わたしの夢」をテーマにした絵画コンクールを実施します。金賞・銀賞の2点はモニュメントになり、県立こどもの館に設置します。



問い合わせ：県立こどもの館☎079・267・4164

県立神出学園 10月生を募集

募集期間：9月6日(木)～12日(水)
対象：中学校を卒業した県内在住の23歳未満の男女。
不登校などで心に悩みを抱えながらも、自分の生き方や進路等を見つけないという意欲をもち、体験学習や寮での共同生活ができる人。
その他：「1日交流体験」を月2回程度(金曜日)実施(対象：中3から概ね40歳までの男女)
問い合わせ：県立神出学園☎078・965・1122

県立山の学校 生徒を追加募集

募集期間：9月末日まで
対象：中学校を卒業した県内在住の21歳未満の男子。
自然の中でのさまざまな体験活動や寮での共同生活を通して、より良い人間関係やたくましく生きる力を培い、自分の生き方や進路等を見つけないという意欲をもつ人
その他：通所でチェーンソー体験などができる「チャレンジ体験事業」も実施(対象：概ね25歳までの男女)
問い合わせ：県立山の学校☎0790・62・8088

賛助会員を募集しています 次代を担う青少年の育成にぜひご協力を

兵庫県青少年本部は賛助会員を募集しています。
会費は、個人は年額1口2,000円以上、法人は年額1口10,000円以上。これらの会費は税制面での優遇措置の対象となり、ご寄付いただいた方の名簿を当本部ホームページに掲載しています。
また、賛助会員カードを提示すると、県内の美術館等へ入館料や入園料の割引といった特典も受けることができます。詳細は兵庫県青少年本部、または地方青少年本部にお問い合わせください。



青少年ひょうご

No.97

2018年6月発行

編集・発行 公益財団法人
兵庫県青少年本部
Hyogo Youth Services Administration

〒650-0011 神戸市中央区下山手通 4-16-3 兵庫県民会館 8階
TEL.078-891-7410 FAX.078-891-7418 <http://www.seishonen.or.jp/>



夢がある
一人ひとりが輝いて

青少年本部
創立50周年記念



CONTENTS

ひょうご青少年憲章

創立50周年記念事業	P2
創立50周年記念事業イベントカレンダー	P3
平成30年度の事業計画	P4～P8
青少年施設の主な今年度事業	P9
地方青少年本部の主な今年度事業	P10
トピックス	P11
お知らせ掲示板	P12

- 1 自分を大切に、自らを律し、行いに責任をもって生きていこう
- 2 ふれあいを深め、正義感をもち、社会を担う一人として生きていこう
- 3 人の痛みや喜びを感じあえる心をもって生きていこう
- 4 多様な人々の存在を受け入れ、ともに支えあって生きていこう
- 5 自然を愛し、生命を尊び、みえない世界にも襟を正して生きていこう
- 6 先人に学び、明日に夢をえがき、勇気をもって未来を拓いていこう

(平成12年3月15日制定 新兵庫青少年憲章制定県民会議)

地方青少年本部

阪神南青少年本部 06-6481-4634	阪神北青少年本部 0797-83-3138	東播磨青少年本部 079-421-9105	北播磨青少年本部 0795-42-9352	中播磨青少年本部 079-281-9198
西播磨青少年本部 0791-58-2131	但馬青少年本部 0796-26-3648	丹波青少年本部 0795-72-5168	淡路青少年本部 0799-26-2048	神戸事務部 078-382-8249

創立 50 周年記念事業を展開

青少年団体と行政でつくる当本部が昭和 43 年に創立され、今年で 50 周年を迎えます。この節目の年にあたり、青少年の健やかな成長をめざした取り組みを発信する記念事業を実施します。

創立 50 周年記念の「ロゴマーク・キャッチコピー」決定！

当本部の創立 50 周年記念事業の展開に合わせ、ロゴマークとキャッチコピー「**夢がある 一人ひとりが輝いて**」を決定しました。

ロゴマークは青少年の健やかな成長を植物で表した、県立龍野北高校総合デザイン科生徒による作品です。垂れ幕や啓発グッズなどに活用して当本部のイメージアップを図り、創立 50 周年を県内外に発信していきます。



「創立 50 周年記念式典～夢がある 一人ひとりが輝いて～」

開催日時 **10月27日(土)13:00~16:30** 場所 **県公館**



当本部のこれまでの歩みを紹介するほか、第 2 部ではサッカー日本代表の元監督で 2010 FIFA ワールドカップではベスト 16 に導いた岡田武史氏を招いて記念講演を開催します。さらに第 3 部は「ひょうごからの発信 若者たちの企画による未来への発信」と題し、若者や青少年団体の代表、青年リーダーらが自由な発言で“しゃべり場”を展開します。

岡田 武史氏

FC 今治オーナー、サッカー日本代表元監督

大阪府出身。日本代表選手として国際Aマッチに 24 試合出場。現役引退後は指導者として日本代表を初の FIFA ワールドカップ出場に導き、指揮をとった。平成 19 年から再び日本代表の監督を務め、クラブチームではコンサドーレ札幌、横浜 F・マリノス（平成 15、16 年にリーグ連続優勝）、中国・杭州绿城の監督を歴任。

創立 50 周年記念事業を実施します

創立 50 周年の今年度は、“一人ひとりの青少年の健やかな成長”のために総力をあげて取り組み、未来に向けて発信していく記念事業を県下全域で実施します（内容は 3 ページのイベントカレンダー参照）。

また、兵庫県民会館（神戸市中央区）の 7 階に設けている「青少年交流プラザ」をリニューアルし、フリーWi-Fi も整備します。

第 2 回「こども・若者ひろば」 in デュオドーム ～7月28日(土)午前11時から開催～

昨年度にスタートし、好評を博した「こども・若者ひろば」が 7 月 28 日（土）、神戸ハーバーランドの玄関口であるデュオドームにやってきました。

子どもたちが中心となって企画、実施するイベントで、午前 11 時から午後 4 時にかけて実施。ステージでは太子高校 J コーラス部や神出学園クラウンパフォーマンスチームをはじめ、姫路市立琴丘高校、相生高校、西脇高校、姫路商業高校、夢野台高校の生徒たちがファッションショーやチアダンス、演武などを披露します。



創立 50 周年記念事業イベントカレンダー

5月 5月5日(土・祝)
県立こどもの館
こどもフェスティバル

6月 6月3日(日)
県立やしらの森公園
第 16 回どろん子サッカー大会



6月23日(土) 加古川市民会館
こころ豊かな人づくり
500 人委員育成事業
全県セミナー・OB 交流会

6月30日(土) 兵庫県民会館
ふるさとづくり青年隊
第 1 回全県交流会

7月 7月15日(日)
福崎町野外活動センター
ふれあいカヌー体験会

7月28日(土) 11~16 時
デュオドーム サンボルタ広場
第 2 回「こども・若者
ひろば」 in デュオドーム

8月 8月16日(木)~
20日(月) の 4 泊 5 日
県立いえしま自然体験センター
人とつながるオフライン
キャンプ 2018
※プレキャンプ/7月8日(日)
フォローアップキャンプ/11月
18日(日)

8月17日(金) ふたば学舎
未来を拓く (神戸市長田区)
ひょうごっこ セミナー

8月18日(土) 相生市内
親子ドラゴンボート
体験事業

8月24日(金)
小野市うるおい交流館エクラ
未来をひらく少年会議

8月25日(土) 但馬長寿の郷
第 29 回但馬中学生からの
メッセージ

8月28日(火) 阪神甲子園球場
親子ふれあい いきいき
わくわく野球観戦

9月 9月22日(土)
兵庫県民会館
少年の主張 兵庫県大会

9月30日(日) 県立淡路文化会館
国生みの島元気っ子
フェスティバル

10月 10月14日(日)
香美町
“秋の兎和野・瀬川平”
山岳歩こう会



10月27日(土) 県公館
青少年本部
創立 50 周年記念式典

10月予定 兵庫県民会館
子どもの居場所づくり交流会

11月 11月11日(日)
県立いえしま自然体験センター
西島 1Day フェスティバル



12月 12月8日(土)~
9日(日)
県立いえしま自然体験センター
ふるさとづくり青年隊
第 2 回全県交流会

12月9日(日)
ザ・ロイヤルクラシック姫路
「いかして山学」フォーラム

12月16日(日) 県公館(予定)
スマホサミット in
ひょうご 2018

12月23日(日・祝)
県立こどもの館
クリスマス・
イブイブ・
フェスティバル



12月24日(月・振休)
ウェスティンホテル淡路
出会い・結婚フェア

1月 1月15日(火)
県立神出学園
新春フェスティバル

2月 2月11日(月・祝)
県立神出学園
「いかして神出学」フォーラム

2月予定、宝塚大劇場
こころ豊かに
のびよう! のぼそう!
ひょうごっこ「宝塚フォーラム」

2月予定、場所未定
丹波の森若者塾
合同フォーラム

2月予定、神戸市内
第 15 期こころ豊かな人づくり
500 人委員修了式

3月 3月予定
姫路市内
ふるさとづくり青年隊
成果発表会

今年度の事業と主な取り組み

兵庫県青少年本部は平成30年度、これまでに引き続き「青少年のふるさと意識を高める体験活動の推進」「ネットトラブルや非行から青少年を守る健全な育成環境づくり」を重点課題に掲げ、家庭や学校、地域の連携のもとにさまざまな事業を展開していきます。

青少年が豊かな感性を育み、たくましく成長することをめざし、自然や地域社会の中で多様な体験ができる活動の機会を提供するとともに、体験活動を通じて世代間・地域間交流の促進やふるさと意識の醸成を図ります。

子どもの冒険ひろば事業の推進

身近な地域の大人が見守る中、子どもたちが安全・安心で自由に遊べる場である「子どもの冒険ひろば」の運営団体を支援するとともに、ひろばを支える人材の確保や情報発信、ひろば関係者の交流促進に取り組み、地域に根ざしたひろば活動を推進します。



子どもの冒険ひろばの開設支援

・助成額 年間12回以上 30～50万円

ひろばリーダー研修の実施

・対象：各ひろばのスタッフやプレーリーダー、ひろば活動に関心のある者
・計画回数：延べ20回程度/年

「ふるさとづくり青年隊」事業の実施

地元青年と公募青年による「ふるさとづくり青年隊」が地域団体等と連携・協力して、地域の活性化や課題解決に取り組むことにより、若者のふるさとへの関心や地域貢献への意識を高め、将来の地域づくりの核となる人材を育成します。

助成事業の実施

「ふるさとづくり青年隊」と協働して、課題解決などに取り組む地域団体・地域協議会等に助成します。

・対象：地域団体等（自治会、まちづくり協議会など）
・助成上限額：新規100万円、継続50万円

ネットワークづくり 研修会等の実施

自主取り組みに移行した地域や青年隊卒業後の活動をつなぐため、全地域を対象とした研修会等を開催します。



「ひょうごっ子・ふるさと塾」事業の実施



青少年がふるさとを大切にすることを養い、ふるさと意識の醸成を図るため、青少年団体がノウハウを活かして企画・実施する“身近な地域での社会体験”や“豊かな自然にふれる多様な体験”を行う事業に助成します。

対象：青少年団体（兵庫県青少年団体連絡協議会加盟団体・その地域団体等）
助成上限額：25万円
助成団体数：50団体

「体験の風をおこそう運動」普及・推進事業の実施

自然体験・生活体験などの「体験」が子どもの健やかな成長にとって大切であることを啓発し、社会全体で体験活動を活発にしていく気運を高め、ふるさとへの愛着を深めるための普及活動を展開します。

体験活動アドバイザーの派遣などを展開し、「体験の風をおこそう運動」の普及啓発を図ります。



青少年のふるさと意識を高める体験活動の推進

青少年の育成環境で大きな問題となっているインターネット上の有害情報やトラブルから青少年を守るために、関係機関・団体等と連携して「青少年のネットトラブル防止大作戦」を引き続き推進するとともに、改正した青少年愛護条例を啓発します。

青少年のネットトラブル防止大作戦の展開

青少年が安全に安心してインターネットを利用できるよう、さまざまな主体が連携・協働して「ひょうごスマホ宣言2018」を活用した啓発を行うなど、青少年のインターネット利用のルールづくりの支援や児童ポルノ自撮り被害防止などを県民運動として進め、全県大会「スマホサミット in ひょうご2018」を開催します。

また、ネットをやめられない県内の青少年を対象に、ネットから離れて自然体験などを楽しむ「人とつながるオフラインキャンプ」を実施して、ネット依存の実態や危険性、回避・予防策を研究し、広く啓発します。

「ひょうごスマホ宣言2018」

- 1 もうちょっと そのあとすぐにやめられる？
- 2 消えないよ あなたが出したその写真
- 3 子を守る 魔法のシステム 親心
- 4 隠された 危険な感情 よみとれる？

「ひょうごケータイ・スマホワークショップ2018」の開催

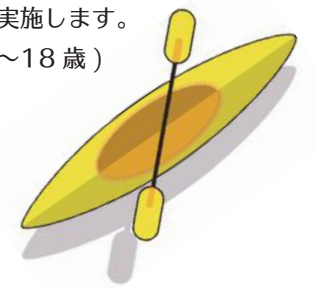


青少年のネット問題やケータイ・スマホの正しい使い方について、県内の小中学生が主体となって具体的な対応策を議論するワークショップを開催します。
第1回 6月24日(日)、第2回 10月7日(日)、第3回 12月16日(日)

「人とつながるオフラインキャンプ2018」の実施

昨年度のケータイ・スマホアンケートで、ネット依存傾向にある県内の青少年が8.0%にのぼることが明らかになるなど、青少年のネット依存が深刻化していることから、ネット利用をやめられない県内の青少年を対象に、県立いえしま自然体験センターにおいて、ネットから離れ、自然体験や日常生活のふりかえり等を行うキャンプを実施します。

- ・対象：ネットをやめられない、原則として県内在住の青少年（小学5年生～18歳）
- ・プレキャンプ（7月8日）、オフラインキャンプ（8月16～20日）、フォローアップキャンプ（11月18日）
- 内容：カヌー、シュノーケリング、キャンプファイヤー、野外炊事、日常生活のふりかえりなど



「スマホサミット in ひょうご2018」の開催

ケータイ・スマホ利用のルールづくりといった取り組みの発表を通じて、家庭、学校、地域の関係者が青少年とともに考え、学び、取り組みの輪をさらに広げる機会として、全県大会「スマホサミット in ひょうご2018」を開催します。

開催日：12月16日(日)
場所：県公館大会議室(予定)



インターネット親子学習会の支援



青少年のネットトラブルを防止するための学習会に助成し、地域・保護者らが青少年のインターネット利用のルールづくりを支援する機運の醸成を図ります。
・対象：幼稚園、保育園の保護者会、小・中・高等学校のPTA、青少年団体、自治会など
・助成額：3万円を上限

健全な育成環境づくり

若者の「未婚化・晩婚化」に対応するためにひょうご出会いサポートセンター事業を推進し、社会全体で独身男女の積極的な出会い・結婚支援を促進します。

新たな社会問題に
即応する事業の推進

ひょうご出会いサポートセンター事業の推進

はばタン会員に1対1のお見合い紹介を行う「ひょうご縁結びプロジェクト」を実施。ビッグデータを活用した“おすすめ機能”などを導入した結婚支援システムによりお見合い数や成婚数のさらなる増加をめざします。平成30年3月末現在の成婚数は717組。

また、「ひょうご出会いイベント事業」ではパーティ形式の出会いの場を提供。特に職場での出会いの機会が少ない看護師・保育士等の専門職向けの出会いイベントを20回開催します。

そのほか、大学生を対象に若い時期から結婚や将来について考える「ライフプランセミナー」を10回開催。

男女の出会いから成婚までの過程を多方面から支援します。



ひょうご青少年憲章の普及・啓発

青少年の育成指針である「ひょうご青少年憲章」を普及し、家庭や学校、地域などでの啓発・実践を促します。

青少年を守り育てる県民スクラム運動の展開

複雑・深刻化する青少年問題に対応するため、関係団体らが一体になって青少年の健全育成やJKビジネス対策をはじめとする非行・被害防止に取り組めます。

当本部による「青少年育成全県スクラム会議」、県内10地域で「青少年育成地域スクラム会議」を開催し、青少年の健全育成の方策、JKビジネス対策をはじめとする非行・被害防止などを協議します。また、「大人が変われば子どもも変わる」キャンペーン、万引き防止対策、未成年者の飲酒・喫煙、薬物乱用防止活動も引き続き進めていきます。



少年の主張兵庫県大会の開催

中学生が日々の生活を通して感じたことや将来の夢、社会に対する提言などを行い、各地域の代表が発表する大会を開きます。

開催日・場所：9月22日(土)、兵庫県民会館



「ひょうご子ども・若者応援団」事業の推進

企業や団体などから提供される寄附金・物資などの多様な資源を青少年活動に取り組み青少年団体・グループに橋渡しをし、地域ぐみで青少年活動の活性化を図ります。

- ・企業、団体及び青少年団体等の募集、登録
- ・青少年団体等への支援(各種助成事業や物資等のマッチングなど)

ひょうご青少年社会貢献活動認定事業の推進

青少年団体・NPO等が実施する社会貢献活動に参加し、修了した青少年に対し、その活動を青少年本部が認定することにより、「社会の担い手」としての意識の高い青少年を育成します。

多様な活動主体と連携した協働事業の推進

課題を抱える青少年への専門的な支援

不登校やひきこもりなど課題を抱える青少年の社会的自立を支援するため、関係機関等で構成する支援ネットワークに参画するとともに、相談業務を行います。

「ほっとらいん相談」(青少年のための総合相談・ひきこもり専門相談)の実施

専門機関等で構成する支援ネットワーク「ひょうごユースケアネット推進会議」「兵庫ひきこもり相談支援センター連絡協議会」に参画し、専門スタッフによる不登校やひきこもり等についての電話相談を行います。

- ・実施日時：月・火・水・金・土(除祝日)、10:00~12:00、13:00~16:00
- ・電話番号：(078)977・7555(無料)



地域で青少年活動・青少年育成活動に取り組む人材・リーダーを育成するため、多様な人材育成事業を展開し、青少年活動の裾野を支える人材の充実等を図ります。

こころ豊かな人づくり500人委員育成事業の推進

第15期こころ豊かな人づくり500人委員育成のため、地域の課題に応じたセミナーや実践活動を実施し、青少年育成リーダーを養成します。

実施主体：こころ豊かな人づくり500人委員育成事業実行委員会(青少年本部、兵庫県、各地域500人委員会OB会、県青少年団体連絡協議会)

事業単位：2年(第15期は平成29、30年度)

委員数：303名

講座内容：全県セミナー(年2回)、地域セミナー(年4回)、教養講座(年2回以上)など



地域活動コーディネーター設置事業



地域における青少年活動・青少年育成活動を推進するとともに、地域団体や地域住民のさまざまな地域づくり活動を効果的に支援するため、県民運動を支援する団体間のネットワークなどを生かし、青少年や地域づくりの分野で幅広く活動できる「地域活動コーディネーター」を設置します。(配置数：10人)

「放課後児童支援員」認定資格研修事業

放課後児童クラブに従事する「放課後児童支援員」の拡充と資質向上を図るため、支援員として必要な知識・技能と、それを実践する際の心得などを認識させることを目的とした研修を実施します。

「放課後児童支援員認定研修」は年間で11回開催。受講者数は年1000人程度で、放課後児童クラブへの理解、子どもの育成支援、保護者や学校、地域との連携と協力、安全・安心への対応などを学びます。

また、同支援員の資質向上研修は年2回実施しています。



青少年活動の展開を支える基盤の充実

兵庫・沖縄青年リーダー交流事業の実施

兵庫・沖縄友愛運動の一環として、両県青年の交流事業を行い、友愛の絆を強め、ふるさとへの愛着を育んで郷土の発展に寄与するリーダーを養成します。

開催日・場所 夏期：9月6日(木)～9日(日)、沖縄県(3泊4日)
冬期：2月14日(木)～17日(日)、兵庫県(3泊4日)

参加対象：県内に在住、在学、在勤の概ね18～40歳の青年
参加人数：各15名



兵庫・沖縄青少年フレンドシップ事業の実施

両県の相互理解や友情をさらに深めるため、兵庫県の小中学生が沖縄県の小中学生を出迎え、交流事業を実施します。

日程：12月22日(土)～25日(火)

場所：神戸市内、加古川市内、人と防災未来センターなど(予定)

交歓交流会：12月23日(日)、加古川市内(参加者50名程度を募集)



青年洋上大学海外養成塾に向けた準備

本県の友好国などを訪れて国際性を磨き、次代を担う若い力を育成する青年洋上大学海外養成塾を隔年で実施しています。今年度は平成31年度の開催(予定)に向けた準備を進めています。



兵庫県遊技業協同組合(岡本芳邦理事長)から、今年も寄附金をいただきました。

県内のパチンコ・パチスロ店で作る団体で、青少年の健全育成を支援するため昭和62年から当本部に寄附を寄せていただいております。今年度も累計2700万円にのぼっています。

昭和62年から寄附

今回は梅谷順子・当本部理事長が組合を訪れ、甚田郁雄・専務理事(写真右)から寄附金目録を受け取りました。



自然災害で被災した住まいの再建に備えて
兵庫県住宅再建共済制度

(フェニックス共済)



住宅再建共済

年額5,000円で
最大600万円給付!

損害割合20%(半壊)以上

一部損壊特約

年額500円で
補修時等に
25万円給付!

損害割合10%以上20%未満

家財再建共済

単独加入 年額1,500円で
住宅とセット加入の場合 年額1,000円で
最大50万円給付!

床上浸水・半壊以上

地震、台風などあらゆる自然災害による被害が対象です

お問い合わせ・お申し込みは、ホームページまたはコールセンターまで!



公益財団法人 兵庫県住宅再建共済基金

フェニックス共済



コールセンター (平日9:00～17:00)

078-362-9400 Fax 078-362-4082



県立 こどもの館

TEL079-267-1153

クリスマス・イブイブ・フェスティバル



ふれあい体験ひろば事業の集大成として、県内各地の高校生らが一堂に会して互いに学びあう交流会を開催します。

開催日

12月23日(日・祝)(予定)

「児童彫刻アイデア国際コンクール」

平成31年7月21日に開館30周年を迎えるにあたり、記念事業として実施する「児童彫刻アイデア国際コンクール」の作品を募集します。

テーマ わたしの夢

募集期間 7～11月

応募資格 18歳未満の子ども

高校生等ふれあい体験ひろば

高校生らが世代や地域を越えて交流し、子育て支援等の体験活動を行い、自尊感情や自分と地域への誇りを育むとともに、地域全体で子どもを育てる環境づくりを進めます。



子育て支援者等の育成と活動支援



まちの子育てひろばや小規模保育施設などに活動指導員等を派遣する「動くこどもの館号」派遣事業の推進をはじめ、活動を支える人材の育成、子育て活動グループの育成・支援などを展開します。

県立 神出学園

TEL078-965-1122

地域交流・地域貢献プログラムの展開

被災地でのボランティア活動や社会福祉施設等の訪問ボランティアなどで、自己肯定感や達成感を高め、協調性を育むためのプログラムを展開します。



「いかして神出学」フォーラムの実施

平成30年に開校25周年を迎えるにあたり、これまでの取り組みを振り返り、これからの活動を広く参加者とともに育むことができるよう、「だれもが親しみ・分かりやすい・全員参加型」のイベントとして実施します。

開催日：2月11日(月・祝)

場所：県立神出学園

概要：記念講演、地域交流会、成果発表会など



県立 山の学校

TEL0790-62-8088

地域交流・地域貢献プログラムの展開

地域ボランティア活動や被災地でのボランティア活動などで、自己肯定感や達成感を高め、協調性を育むためのプログラムを展開します。



「いかして山学」フォーラムの実施

開校26年目を迎え、これまでの取り組みを振り返り、これからの活動を広く参加者とともに育むことができるよう、「だれもが親しみ・分かりやすい・全員参加型」のイベントとして実施します。

開催日：12月9日(日)

場所：ザ・ロイヤルクラシック姫路

概要：記念講演、パネルディスカッションなど

阪神南

親子演劇鑑賞体験（8月5日、県立尼崎青少年創造劇場）
小学生スナッグゴルフ大会（8月17日、西宮カントリー倶楽部）
親子ふれあいいきいきわくわく野球観戦（8月28日、阪神甲子園球場）
「親子で楽しむ音楽会♪」の開催（11月17日、県立芸術文化センター）
親子ふれあいいきいきわくわくバスケットボール観戦（冬、西宮市立中央体育館）

阪神北

阪神北 若い力の魅力発信事業（10月27日、三軒寺前広場他、伊丹市）
こころ豊かにのびよう！のぼそう！
ひょうごっ子「宝塚フォーラム」（2月予定、宝塚大劇場）

東播磨

少年の主張東播磨大会（8月18日、加古川総合庁舎）
第39回未来をひらく少年会議（8月24日、小野市うるおい交流館エクラ、北播磨と共催）
第22回東播磨地区子ども会議（12月8日、明石市立少年自然の家、東播磨地区子ども会連絡協議会と共催）
水辺を美しくする運動啓発ポスターコンクール（6～9月、北播磨と共催）

北播磨

第16回どろん子サッカー大会（6月3日、県立やしらの森公園）
第39回未来をひらく少年会議（8月24日、小野市うるおい交流館エクラ、東播磨と共催）
第9回北播磨地区子ども会議（11月23日、三木市総合運動公園、北播磨地区子ども会連絡協議会と共催）
水辺を美しくする運動啓発ポスターコンクール（6～9月、東播磨と共催）

中播磨

中播磨少年の主張 募集・審査会（6～8月）
親子、世代間のふれあい事業
・ふれあいかヌー体験会（7月15日、福崎町野外活動センター）
・わくわく体験フェア（10月28日、姫路港飾万津臨港公園）
・ふれあいハイキング（開催日・場所未定）

西播磨

西播磨少年の主張 募集・審査会（9月選考）
親子ふれあい体験事業
・親子ドラゴンボート体験事業（8月18日、相生市内）
・ふれあいハイキング（3月、場所未定）
地域文化体験事業
・にしはりまキッズフェスティバル（7月28日、西播磨文化会館）

但馬

第29回但馬中学生からのメッセージ（8月25日、但馬長寿の郷）
第5回山陰海岸ジオパーク小学生駅伝競走大会兼第29回但馬小学生駅伝競走大会（10月27日、県立但馬ドーム）
但馬青少年本部長表彰（8月25日、但馬長寿の郷）

丹波

普及啓発事業
青少年育成事業
・たんば子ども塾（7月26日～8月17日、丹波地域の各高校）
・丹波の森若者塾（合同フォーラム：2月上旬予定、協力大学：神戸大、関西学院大、関西大等を予定）
丹波青少年本部長賞

淡路

淡路青少年の主張大会（5～7月募集、9月1日発表会、洲本市市民交流センター）
青少年のつどい 歩こう大会～淡路島みんなでウォーキング～（11月23日、洲本市三熊山）
国生みの島元気っ子フェスティバル（9月30日、県立淡路文化会館）
淡路島竹灯籠イベントタイアップ事業（11月、淡路市）

神戸

未来を拓く ひょうごっこセミナー（第1部：50周年記念子育てトーク、第2部：夏休み木工教室、8月17日、ふたば学舎）
親子ハイキング（10月予定、東お多福山周辺）
子ども わくわく体験事業 まちあるき（1月12日、神戸市中央区内）

こどもの館
「こどもフェスティバル」を開催
かがやく未来へ こどもの日に6700人来館！

県立こどもの館はこどもの日の5月5日、恒例イベント「こどもフェスティバル」を姫路市太市中の同館で開催し、親子連れなど約6700人が来館。趣向を凝らした体験イベントを楽しんでもらい、盛り上がりました。オープニングでは、高校生の元氣な司会のもと、小学生から大人までのさまざまな世代が登場。クラリネット・アンサンブルのクラリネットティッシュモやオペラ歌手の濱崎加代子さん、姫路市立青山小学校吹奏楽部、プリマステラバレエ、県立太子高校Jコーラス部が出演し、楽しく賑やかなステージで来場者をもてなしました。



会場には県内の団体や学校が出展した約40種類の体験ブースが並び、来館者たちは懐かしい昔遊びや工作、バルーンアート、科学実験などで思い思いに満喫していました。



文科省が「ネット安全安心全国推進フォーラム」
先進事例として兵庫の中高大学生ら発表

文部科学省などが主催する「ネット安全安心全国推進フォーラム」が3月15日、東京都内の同省旧庁舎で開かれ、ネットトラブル防止対策の先進的取り組みを当本部の松本佳崇・企画部課長や、「スマホサミット in ひょうご」に参加した中高生14人、大学生9人がアピールしました。



フォーラムでは、ネットを通じた子どもの犯罪被害について、警察庁の少年保護対策室長や竹内和雄・兵庫県立大学環境人間学部准教授が現状を説明。続いて、松本課長や県内中高生らがスマホサミットをはじめとする兵庫県の「青少年のネットトラブル防止大作戦」について発表し、子どもたち自らがスマホ・ネット利用のルールを考える大切さを訴えました。

このほか、ネットを介した犯罪被害やネット依存、ネット利用の低年齢化などをテーマに、ワークショップ形式で中高生や大学生らも交えて討議しました。

ひょうご出会いサポートセンター
今年度前半に成婚数1500組達成へ
29年度は156組が成婚

ひょうご出会いサポートセンターが実施する「出会い支援事業」で、平成29年度は156組のカップルが結婚を決めました。これで累計成婚数は1457組となり、今年度前半に1500組を達成する見込みです。



青少年愛護条例が改正されました
～自撮り勧誘行為の禁止～

SNSなどで知り合った知らない人に、自分の裸や下着姿の写真を送られる「児童ポルノ自撮り被害」の急増を受けて、児童ポルノ自撮り勧誘行為を全面的に禁止する改正青少年愛護条例が平成30年4月1日に施行されました。

【自撮り勧誘行為の禁止】
青少年に自らの裸の写真等を提供するように求める自撮り勧誘行為について、児童ポルノにあたるものを求める行為そのものを禁止しています。だましたり、おどしたり、または困惑させるなど不当な方法で提供を求めた者には罰則を規定しています。



青少年を暴力団から守ろう!!

暴力団追放兵庫県民センターでは**暴力団等反社会的勢力排除教室**を実施しています。

中学生や高等学校において、暴力団の反社会性や犯罪実態等について講義を行うことにより、青少年に対する暴力団からの被害防止と青少年の暴力団への加入阻止を図るなど、暴力団から青少年を守るための教育を推進しています。

お問い合わせ先 ヤクザゼロ
078-362-8930

（公財）暴力団追放兵庫県民センター